

事業実績シート

1 事業の概要

協会事業名	<input checked="" type="checkbox"/> コミュニティ活性化支援事業 <input type="checkbox"/> 定住促進事業 <input type="checkbox"/> 地域特産品需要拡大支援事業 <input type="checkbox"/> 国際交流支援事業 <input type="checkbox"/> 長崎県防災航空隊常駐化支援事業			
自治体(団体)事業名	第 54 回佐々町夏祭り花火大会グラ・フェス 2017 開催事業に伴う補助事業			
所管局部課	自治体(団体)名	所管部・課名	担当者名	連絡先(TEL)
	佐々町	産業経済課	松田 和久	0956-62-2101
事業期間	開始年	平成 24 年 8 月 15 日 (6 年目)		
事業実施手法	<input type="checkbox"/> 全部直営 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input checked="" type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> その他[]			
実施期間	(開始日) 29 年 8 月 13 日 (準備)		(完了日) 29 年 8 月 15 日 (後片付け)	
委託した場合の委託内容	委託先機関名		担当者名	連絡先(TEL)
	佐々町花火大会実行委員会		野口 喜史	090-7157-6664
	(委託内容) 「佐々町夏まつり・花火大会」開催に係る全ての業務 花火打ち上げ、ステージイベント、各ブースイベント、出店など			
助成事業の目的 ※住民視点を踏まえて記載してください。	対象(誰を・何を)		意図(どういう状態にしたいのか)	
	町民、周辺市町住民等		歴史ある町の風物詩、恒例行事といった側面も維持しながら、町内外からの多くのお客様が来場し、幅広い年齢層に支持・満足してもらえる町の一大イベントへ成長させる。 イベントの開催と成功に向けて、行政、住民、各団体等が協力協働することで、地域や業種を超えた連携協調体制が形成され、地域活性化に向けた地域コミュニティを醸成できる。	
助成事業の具体的内容 ※事業をまったく知らない人でも、事業の実施内容や実施方法の概要が分かるように入力してください。	<ul style="list-style-type: none"> ・実行委員会の運営、開催(打ち上げ花火・夏祭り企画、企画審議・決定、広報宣伝活動、プログラム調整、駐車場警備・シャトルバス運行活動、会場全般に関する企画・運営・警備など) ・「佐々町夏祭り・花火大会」の開催日程 <ul style="list-style-type: none"> 開催日 平成 29 年 8 月 14 日(月) 13:00~22:00 会 場 サン・ビレッジさざ 内 容 ・おばけ屋敷…10:00~19:00(会場:佐々町文化会館) ・テニス教室…13:00~15:00 ・打上花火…20:20 スタート ※その他ステージイベント等は雨天の為、中止となった。 			
事業開始の背景、これまでの経緯及び現状	(事業開始の背景)			
	諸般の事情によって、平成 23 年に実施されなくなった花火大会を、佐々町に住む人、訪れる人にとって、夏の思い出の一頁となり、周辺住民との交流機会とするために復活させ、併せて、夏の恒例行事であった夏祭りを同時に開催することを模索していた。			
	(経緯・現状)			
	一般住民や各種団体による実行委員会を立ち上げ、平成 24 年に佐々町の夏の風物詩であり、歴史ある花火大会を復活させた。その後も町民自らがともに創り上げる花火大会として、継続したイベントを毎年開催しており、イベントとしての充実による交流人口の拡大と地域コミュニティの醸成に貢献・寄与している。			

事業実績シート

〈事前協議・準備等〉

平成29年	4月13日	第1回実行委員会	(旧技能訓練校事務室)
平成29年	5月16日	第2回実行委員会	(旧技能訓練校事務室)
平成29年	6月12日	第3回実行委員会	(旧技能訓練校事務室)
平成29年	7月3日	第4回実行委員会	(旧技能訓練校事務室)
平成29年	8月2日	教育委員会打合せ	(サン・ビレッジさざ)
平成29年	8月9日	産業経済課打合せ	(役場2階総務課前相談ブース)

〈大会前日〉

平成29年8月13日(日)

テント・机・椅子等資材の搬入、イベント会場・駐車場の設営他

〈大会タイムスケジュール〉

平成29年8月14日(月)

12:00～ 19:00 おばけ屋敷

13:00～ 15:00 テニス教室

20:20～ 21:00 打ち上げ花火(※打上場所は大新田)

〈後片付け〉

平成28年8月15日(火)

テント・机・椅子等資材の撤収、花火残骸回収、会場・駐車場及び周辺の清掃活動

事業実績シート

2 実績結果

事業費の推移		前々年度決算	前年度決算	当該年度決算				
事業費 (円)		2,000,000	2,000,000	2,000,000				
(財源内訳)	国庫支出金	0	0	0				
	県支出金	0	0	0				
	地方債	0	0	0				
	その他	0	0	0				
	市長振興共同事業助成金	1,000,000	1,000,000	1,000,000				
	一般財源	1,000,000	1,000,000	1,000,000				
成果(活動)指標	指標名		指標設定の考え方	単位	区分	前々年度	前年度	当該年度
	①	町内外からのお客様が来場しやすく、幼児・高齢者にも満足を得られるとともに、多彩なイベントによりお客様のニーズに応えるお祭りを開催すること。	イベント来場者数	人	目標	10,000	10,000	10,000
					実績	15,000	10,000	700
				目標達成率 (%)		150	100	70
	②				目標			
					実績			
		目標達成率 (%)						

3 事業の振り返り

必要性の点検	(1) 公共性評価		必需 (+) 私益 (-) 公益 (+) 選択 (-)
	(公益性) <input checked="" type="checkbox"/> 広く社会に利益をもたらすサービス <input type="checkbox"/> 特定の個人又は集団のためのサービス <input type="checkbox"/> 上記以外の中間的なサービス	(必需性) <input checked="" type="checkbox"/> 住民生活に必要不可欠なサービス <input type="checkbox"/> 住民生活に必要不可欠ではないサービス <input type="checkbox"/> 上記以外の中間的なサービス	
	(2) 行政関与の妥当性評価		(3) 廃止又は休止した場合の影響
妥当性低い 妥当性高い (-) 0 (+) 		(影響内容、程度等) 本町における夏の恒例イベントとして、住民自らが作り上げるイベントとして定着しつつあり、今後の地域コミュニティの醸成、まちの活性化を考える上で当該事業の廃止・休止は考えられない。	

事業実績シート

4 有効性の点検、効率性の点検

有効性の点検	(1) 成果(活動)指標の達成状況		(左記結果となった理由)	
	<input type="checkbox"/> 成果(活動)指標の実績値は、目標をほぼ達成した <input checked="" type="checkbox"/> 成果(活動)指標の実績値は、目標を下回った		イベントの充実、宣伝・普及活動は積極的に行っていたが、雨天中止となった。その為、おばけ屋敷、テニス教室等屋内イベントしか出来ず左記の結果となった。	
	(2) 成果(活動)指標を向上させるため、事業内容や実施方法を工夫する余地			
	<input type="checkbox"/> 工夫の余地はない <input checked="" type="checkbox"/> 工夫の余地がある		(工夫の内容・工夫の余地がない理由)	
	実施予定 期 日	平成 30 年度	今年度は、雨天中止となったが昨年度の実績からも考えられるように、イベントの充実、来場者の安全面の強化のため、実行委員の増員強化、ボランティア数の増加を図りたい。	
(3) 類似事業との統合		(統合可能性のある類似事業名、統合不可能な場合はその理由)		
<input type="checkbox"/> 類似する事業と統合可能 <input type="checkbox"/> 類似する事業はあるが、統合不可能 <input checked="" type="checkbox"/> 類似する事業はない		この時期に統合できるイベントは他にない。		
効率性の点検	(1) 民間委託化等の妥当性評価		(具体的内容)	
	<input checked="" type="checkbox"/> 民間委託化や非常勤化等を検討すべき業務がある <input type="checkbox"/> 民間委託化や非常勤化等を検討すべき業務はない		当該事業は、佐々町商工会青年部員が中心となり、一般住民や各種団体の有志が集まって委員会を組織して実施している。今後、町が主催し実施する他のイベント等についても民間委託や民営化を進めることで、地域コミュニティの醸成や地域活性化が図られていくものとする。	
(2) 受益者負担の適正化等による歳入確保		(判断理由と可能な歳入確保内容)		
<input type="checkbox"/> 既に受益者負担の見直し等で歳入確保を実施済み <input type="checkbox"/> 受益者負担の見直し等で歳入確保は可能 <input checked="" type="checkbox"/> 受益者負担の見直し等での歳入確保は困難		住民からの寄付金、企業からの協賛金、募金箱の設置や実行委員の活動による資金調達に努めており、イベント出店者からの出店料収入も徴収してはいるが、現状以上の財源確保は厳しいものとする。		

5 今後の方向性

必要性の点検から	<input type="checkbox"/> 事業休止	<input type="checkbox"/> 事業廃止	<input type="checkbox"/> 民営	<input type="checkbox"/> 事業終了(完了)	<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持
実施(予定)時期					
有効性の点検から	<input type="checkbox"/> サービス水準低下	<input type="checkbox"/> サービス水準向上	<input type="checkbox"/> 類似事業との統合		
実施予定時期					
効率性の点検から	<input type="checkbox"/> 委託化	<input type="checkbox"/> 非常勤化	<input type="checkbox"/> 受益者負担の見直し	<input type="checkbox"/> 広告料収入等の新たな歳入の確保	<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持
実施予定時期					
具体的内容	まちの活性化・賑わい創出を図るうえで、このような交流人口の拡大を目指したイベントがもたらす効果は非常に大きく、町民にとっては、郷土に対する愛着や誇りを醸成し、町外に対しては、佐々町の知名度を上げ、その活力を実際に目にし、体感する絶好の機会となる。「佐々町に住んで良かった」「佐々町に住んでみたい」と多くの方に感じてもらうためにも、町として当該事業を含めた民間団体に対する支援を継続し、併せて、更なる地域コミュニティの充実を図っていききたい。				